

今年もレインボープライドで相談対応

2019年4月28日～29日に東京・代々木公園で開催された、日本最大のセクシュアルマイノリティのイベント「東京レインボープライド」に、今年も連合の非正規センターが出展し、全国ユニオンと日本労働弁護団が対応に当たりました。相談ブースの設置は、今年で3年連続。第1日目は16件、第2日目は12件で、計28件の相談が寄せられました。昨年の52件を下回りましたが、安心して相談できることが浸透してきたという印象をもちました。日本労働弁護団からも常時2人以上が待機していたため、労働問題に限らず幅広く法律相談に対応することもできました。

今年の特徴的な相談事例を紹介するとともに、過去3年間の相談件数を以下に紹介します。

●性的指向：男／性自認：男／出生時に割り当てられた性：男

正社員。社内規定にLGBTのことがまったくない。社内で規定を作りたい。

●性的指向：バイ／性自認：女／出生時に割り当てられた性：女

正社員。性的指向について噂を立てられている。

●性的指向：？／性自認：？／出生時に割り当てられた性：？

正社員。異性のパートナーがいないことを女性の先輩上司からからかわれた。

●性的指向：レズビアン／性自認：？／出生時に割り当てられた性：？

同性パートナーシップの扱い、子育て、収入のことなどいろいろ不安。

●性的指向：？／性自認：女／出生時に割り当てられた性：男

性別変更の申立を検討している。



今年も連合のゆるキャラユニオニオンが登場！

表：過去3年間の相談件数の推移

	2017年	2018年	2019年	計
一般的な労働相談	10件	16件	16件	42件
セクシュアルマイノリティ関連	3件	22件	7件	32件
その他	5件	9件	3件	17件
分類不能	—	5件	2件	7件
計	18件	52件	28件	98件

